

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	らいおんハートリハビリ児童デイサービス土浦		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 2日		2026年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 12日		2026年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動往路グラムでは「個別療育」と「集団療育」を組み合わせ、お子様の特性に合わせた支援を実施しています。	活動は5領域に沿った活動プログラムを立案して行っており、活動内容はグループ内の活動プログラム委員会からの情報を基に店舗にあった形に変えて行っております。	スタッフ間での情報共有を強化してどのスタッフが対応しても同水準のサービスが提供できるように努めます。
2	アプリを使った連絡帳ツールで、その日の様子を写真とともに共有し、お子さまにとって効果的だった支援についても保護者の方へお伝えしています。	ご家庭や併用している幼稚園・保育園での対応の参考になるよう、その日の様子を詳しくお伝えしています。	誰が記載しても同じ水準の内容が提供できるよう、研修やミーティングを通してスキルを高めています。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域や周りの施設との交流機会がない。	幼稚園や保育園との交流など、地域のお子様と関わるプログラムを取り入れていない。	安全性を確保した上で、事業所内で開催するイベントに地域の方を招いたり、地域のイベントに積極的に参加していきます。
2	保護者同士の交流の場がない。	働いている保護者様が多く、日程調整が困難だった。	祝日などを活用し、親子で参加できるイベントを企画・開催しています。また、懇親会など気軽に参加できる場づくりにも取り組んでいます。
3			